



2025年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月15日

上場会社名 株式会社 ユニカフェ
コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩澤 博紀
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 新述 孝祐
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-4416-8800

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	3,457	20.2	195	158.8	194	158.6	134	162.8
2024年12月期第1四半期	2,875	3.0	75		75		51	50.2

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 136百万円 (153.8%) 2024年12月期第1四半期 53百万円 (47.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	10.08	
2024年12月期第1四半期	3.84	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	13,237	6,549	49.5
2024年12月期	14,169	6,520	46.0

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 6,549百万円 2024年12月期 6,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期				8.00	8.00
2025年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	8.2	460	14.6	460	14.3	350	23.5	26.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期1Q	13,869,200 株	2024年12月期	13,869,200 株
期末自己株式数	2025年12月期1Q	488,972 株	2024年12月期	488,930 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期1Q	13,380,257 株	2024年12月期1Q	13,374,480 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見込み等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因に大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)における日本経済は、雇用や所得環境の改善により、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、米国の通商政策の影響や不安定な国際情勢、物価上昇の継続など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

コーヒー業界におきましては、インバウンド需要に支えられ、消費は堅調に推移したものの、円安傾向の長期化や原産国の乾燥懸念等により、コーヒー生豆調達価格は依然として歴史的な高値水準が続いております。

このような状況下、当社グループは、最適な生産体制及び販売体制の構築や、更なる付加価値化の追求に努めております。また、「Think Globally As a Roastery(コーヒー焙煎のプロとして、地球規模で考えよ)」というスローガンの下に、5つのマテリアリティに取り組み、コーヒー産業の維持発展に向けサステナビリティ経営を推進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,457百万円(前年同四半期比20.2%増)となりました。

また、利益面では営業利益は195百万円(前年同四半期比158.8%増)、経常利益は194百万円(前年同四半期比158.6%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は134百万円(前年同四半期比162.8%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産の部

流動資産は、前連結会計年度末より843百万円減少し、7,773百万円となりました。主な要因は、商品及び製品が133百万円増加しましたが、現金及び預金が915百万円、売掛金が225百万円減少したことによりです。

固定資産は、前連結会計年度末より89百万円減少し、5,463百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が86百万円、無形固定資産が2百万円減少したことによりです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より932百万円減少し、13,237百万円となりました。

② 負債の部

流動負債は、前連結会計年度末より864百万円減少し、5,449百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が549百万円、短期借入金が156百万円、未払金が99百万円減少したことによりです。

固定負債は、前連結会計年度末より96百万円減少し、1,237百万円となりました。主な要因は、長期借入金が87百万円減少したことによりです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より961百万円減少し、6,687百万円となりました。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比28百万円増加し、6,549百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は49.5%となり、前連結会計年度末比3.5ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期連結業績予想につきましては、エネルギー価格及び原材料価格の先行きが引き続き不透明な状況であることから、2025年2月14日に公表いたしました予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,562,283	2,646,936
受取手形	5,060	7,313
売掛金	3,544,356	3,318,590
商品及び製品	505,182	638,552
仕掛品	41,550	74,970
原材料及び貯蔵品	571,355	552,627
その他	386,738	534,531
貸倒引当金	△333	△333
流動資産合計	8,616,192	7,773,188
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,087,385	4,087,450
減価償却累計額	△2,596,114	△2,614,723
減損損失累計額	△2,105	—
建物及び構築物(純額)	1,489,165	1,472,727
機械装置及び運搬具	5,783,248	5,791,785
減価償却累計額	△3,625,304	△3,705,490
減損損失累計額	△244	△244
機械装置及び運搬具(純額)	2,157,699	2,086,050
土地	1,639,318	1,639,318
リース資産	12,741	12,741
減価償却累計額	△6,583	△6,583
減損損失累計額	△6,158	△6,158
リース資産(純額)	—	—
建設仮勘定	—	3,525
その他	342,851	328,973
減価償却累計額	△271,421	△262,448
減損損失累計額	△24,674	△21,723
その他(純額)	46,755	44,802
有形固定資産合計	5,332,939	5,246,423
無形固定資産		
ソフトウェア	11,418	9,235
その他	823	823
無形固定資産合計	12,242	10,059
投資その他の資産		
投資有価証券	86,637	88,068
繰延税金資産	57,187	57,203
その他	65,685	63,636
貸倒引当金	△1,435	△1,435
投資その他の資産合計	208,075	207,473
固定資産合計	5,553,257	5,463,956
資産合計	14,169,449	13,237,144

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,908,869	4,359,356
短期借入金	693,750	537,500
未払金	414,398	314,606
未払法人税等	75,907	70,051
賞与引当金	73,582	43,749
その他	147,682	124,324
流動負債合計	6,314,190	5,449,587
固定負債		
長期借入金	1,137,500	1,050,000
役員退職慰労引当金	13,388	—
退職給付に係る負債	162,262	166,480
その他	21,250	21,250
固定負債合計	1,334,401	1,237,730
負債合計	7,648,591	6,687,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,520,982	2,520,982
資本剰余金	3,575,140	3,575,140
利益剰余金	899,229	927,064
自己株式	△477,722	△477,760
株主資本合計	6,517,630	6,545,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,227	4,398
その他の包括利益累計額合計	3,227	4,398
純資産合計	6,520,857	6,549,826
負債純資産合計	14,169,449	13,237,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	2,875,411	3,457,153
売上原価	2,238,724	2,735,590
売上総利益	636,686	721,562
販売費及び一般管理費	561,115	526,011
営業利益	75,571	195,550
営業外収益		
受取利息	270	613
受取配当金	1,786	194
助成金収入	350	—
その他	1,806	1,576
営業外収益合計	4,213	2,383
営業外費用		
支払利息	4,381	3,206
その他	102	6
営業外費用合計	4,484	3,213
経常利益	75,300	194,721
特別利益		
投資有価証券売却益	—	157
特別利益合計	—	157
特別損失		
固定資産除却損	794	861
特別損失合計	794	861
税金等調整前四半期純利益	74,506	194,017
法人税、住民税及び事業税	24,679	59,674
法人税等調整額	△1,501	△532
法人税等合計	23,178	59,141
四半期純利益	51,327	134,876
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,327	134,876

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	51,327	134,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,269	1,171
その他の包括利益合計	2,269	1,171
四半期包括利益	53,596	136,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,596	136,047

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	109,709千円	108,929千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、コーヒー関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

また、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。